

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0110501 - 10020

京都府南丹市
作成日: 平成21年05月07日

事業名	史誌編さん事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名	八木町史編さん事業	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	教育委員会 社会教育課 担当: 大塚
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業 政策体系CD: 251 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 時限事業 (平成 24年度迄)			

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
地域の歴史文化の理解に欠くことのできない歴史的・文化的遺産を保存し、次世代に継承する。特に八木町域内の歴史資料調査の実施、資料の保存と活用、歴史資料に対する普及啓発、刊行物の編集発行と成果の還元を図る。
- ②事業を実施する必要性
旧八木町において、これまで町史編さん事業が未実施であったことから、歴史的資料の損壊・消滅の恐れに対し、計画的・継続的な取り組みが必要である。
- ③未実施事項
事業着手が(編さん委員会設立)7月となったため、特に歴史資料調査について当初の「古文書調査計画」どおり進捗していない。
- ④他にも効果が見込める施策はあるか
第4章2 住民自治の地域づくりを進める
地域の歴史文化に親しみ、先人の知恵に学び、市民が地域への愛着と誇りを深めることで、市民自らがまちづくりの基礎となす。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画	
決算額または計画額	千円	4,595	4,347	7,885	11,643	12,119	
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等	千円	4,323	4,182	5,547	8,991	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	4,595	4,347	7,885	11,643	12,119
職員等従事人員	人/年	—	—	2.55			
人件費	千円	—	—	7,811			
事業費総額	千円	—	—	10,149			

【主な支出の内訳】

編さんに係る会議(編さん委員会等)の実施	489千円(委員謝礼等)
歴史資料調査	6,975千円(臨時職員賃金、消耗品費、備品購入費等)
普及・啓発(歴史資料調査報告書刊行)	420千円(印刷製本費)

【近隣市町村の取り組み状況】

南丹市域では、旧園部町、旧日吉町、旧美山町で、近隣市町では、亀岡市、旧丹波町、旧和知町等においてそれぞれ市史・町史(誌)編さん事業が完了している。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

--

【所属長総括評価】

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
編さん事務局の体制等について検討した。
- ②当該事業のアピール事項
本事業は、市民の連帯感の醸成や地域共有の歴史の再確認等に有効である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
限られた期間・人員の中で、より効率的な事業展開ができるよう検討する。円滑な事業推進には市民協力も不可欠なことから、積極的な働きかけを行う。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	251	事業名	史誌編さん事業		
事業CD.	110501-10020	細事業名	八木町史編さん事業		
所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当	大塚道昭

110501-10020

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
編さんに係る会議	○南丹市八木町史編さん委員会(於 南丹市役所) 第1回 委員委嘱状の交付、事業実施計画の策定、会長、副会長の選出 第2回 平成20年度事業活動報告、編さん基金執行状況報告	第1回 平成20年7月29日 第2回 平成21年3月27日	参加者 委員8名 編さん事業の基本方針の決定
	○南丹市八木町史編集委員会(於 佛教大学) 第1回 委員委嘱状の交付、編集委員長の選出等 第2回 八木町史の仕様、構成等に係る協議 第3回 編さん専門部会委員の選出等	第1回 平成20年10月9日 第2回 平成20年10月23日 第3回 平成20年12月5日	参加者 委員4名 町史の仕様・構成等方針の決定
	○南丹市八木町史編さん専門部会 考古・地理部会 構成、仕様について協議 近世史部会 構成、仕様について協議	考古、地理(於八木支所) 平成21年1月29日 近世史(於佛教大学) 平成21年2月26日	参加者 考古・地理部会委員 5名 近世史部会委員 3名 部会ごとの調査方針の決定
歴史資料調査	○歴史資料調査 区有文書、個人蔵文書の目録作成及び撮影等	平成20年9月～ (於 八木郷土資料館)	区、寺社、個人等で所有の資料調査及び整理、保存
普及・啓発	○編さんたよりの発行 「八木町史編さんたより」の発行(南丹市立文化博物館発行「博物館だより」内に「八木町史編さんたより」欄を設けた)	年2回発行(10月、3月)	全戸配布による編さん事業の普及、啓発
	○資料調査成果の公開 八木町史編さん事業歴史資料調査報告書第2集の発行	平成21年3月刊行	発行部数500部 事業費420,000円 資料調査成果の公開